



151号 2021年8月

新潟県視覚障害者福祉協会  
新潟県視覚障害者情報センター

～ 今号の内容 ～

1 開館・電話受付時間と8月～10月の休館日 3ページ

- 開館・電話受付時間
- 8月～10月の休館日

2 視覚障害者情報センターから 3ページ

- 【重要】10月からの郵送貸出の発送に関する変更点について
- 「月刊新潟こまち」の音声デイジー版貸し出し開始について
- 情報センター主催・秋のイベント情報
  - (1) 囲碁体験会
  - (2) 秋の読書週間イベント 第1回ふれ愛朗読会
  - (3) 第2回ふれ愛ブックトーク
  - (4) 点字体験会 身近にある点字に触れてみませんか。
- サピエ図書館 人気図書ランキング
- 利用者参加・文芸コーナー
- 【大募集】10月号からの新コーナー「生活の知恵シェア揭示版」に皆様の知恵や工夫をぜひお寄せください！
- 第165回芥川賞・直木賞受賞作品の貸出・貸出予約のお知らせ
- 情報センター連載コラム（サピエ図書館活用のススメ）

### 3 お役立ち情報 14ページ

●新潟県視覚障害者福祉協会からのお知らせ

(1)「ふれあい・いきいきサロン」のご案内

(2)ICT相談のご案内 日視連ICT相談

●第19回新潟県障害者芸術文化祭の出展作品と出場者を募集中！

### 4 視覚障害者関連団体からの情報 16ページ

●日視連&ネット情報

### 5 県内主要文化施設が企画・主催する行事 20ページ

映画上映会、講座 4施設

野外施設、博物館 4施設

音楽関連 3施設

美術関連 4施設

巻末 「日常生活支援機器情報コーナー no.55」

「PTR3・PTN3のバージョンアップ内容について」

掲載ご協力 株式会社ラビット 代表取締役 荒川明宏 様

## 1 開館・電話受付時間と8月～10月の休館日

### ●開館・電話受付時間

午前9時～午後5時

### ●8月～10月の休館日

8月（発行日以後）

8月23日（月）、30日（月）

9月 6日（月）、13日（月）、20日（月）、21日（火）、24日（金）、  
27日（月）

10月 4日（月）、11日（月）、18日（月）、25日（月）

## 2 視覚障害者情報センターから

### ●【重要】10月からの郵送貸出の発送に関する変更点について

2021年10月より日本郵政グループ（郵便局）のサービス内容が一部変更となり、土曜日配達の休止および配達所要日数の繰り下げが発生いたします。それに伴い、当センターからの郵便貸出にかかる所要日数も影響を受けることとなります。2021年8月時点で予定される変更は以下の通りです。

#### （1）郵送貸し出し全般にかかる日数について

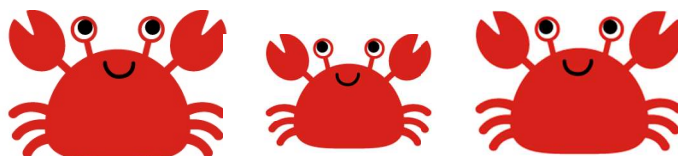
従来より1日程度、所要日数が多くかかることが想定されます。

#### （2）金曜日に貸出の依頼があり在庫があった図書の日

従来：翌日土曜日の施設集荷にて発送

変更後：翌週月曜日の施設集荷にて発送

以上の変更について、ご理解・ご協力を賜りますようお願いいたします。



## ●「月刊新潟こまち」の音声デイジー版貸し出し開始について

新潟県内の地域情報を掲載している『月刊新潟こまち』のデイジー版の製作を今年の7月号より開始いたしました。当施設での郵送貸出、あるいはサピエ図書館からデータのご利用が可能です。新潟県内のお店やお出かけスポット、季節の食べ物、読者の投稿等が収録されています。

昨年度の図書選定委員会の複数の委員の方から、県内のタウン情報誌の製作要望をいただき、施設内で検討した結果、サービスを開始いたしました。

試読・購読希望の方は当センターまでお知らせください。ぜひ多くの方のご利用をお待ちしております。

【収録時間 約5時間】

## ●情報センター主催・秋のイベント情報

### （1）囲碁体験会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催延期となっていた囲碁体験会について、下記日程にて開催します。

新潟県視覚障害者情報センターでは文化事業の一環として今年度も囲碁体験会を開催します。

囲碁の起源は約4千年前の中国。日本には飛鳥時代に伝わってきたと言われます。囲碁は通常19×19の格子が描かれた碁盤へ交互に配置しますが、視覚障害（身体・聴覚障害を含む）の人がハンディなしで晴眼者と互角に対局できる九路囲碁が普及しています。

使用する碁石は、指先で石の白黒が判別でき、碁盤は触っても石の位置が変わらないものを使用します。

講師には数名の経験豊富な先生をお願いし、初心者から経験者まで楽しめる内容となっています。

皆様の参加申込みをお待ちしております。

#### 1 日時、会場等

第1回 10月24日（日）午前9時～12時

第2回 11月28日（日）午前9時～12時

新潟ふれ愛プラザ 2階 研修室

#### 2 定員

6名（先着順）（ガイドヘルパーを除く）

昨年度の体験者は申込みできません。

### 3 申込方法

電話又はメールでお申込み下さい。

申込み締切は9月30日とします。

TEL 025-381-8111

メール tosyo@ngt-shikaku.jp

### 4 参加費 無料

### 5 備考

当日はウイルス感染対策をしてお催となります。参加の際はマスクの着用、手指のアルコール消毒をお願いいたします。

## (2) 秋の読書週間イベント 第1回ふれ愛朗読会

秋の読書週間に合わせて、第1回ふれ愛朗読会を開催いたします！

普段デイジー図書を利用されている方で、目の前で直接音訳ボランティアの方の読み上げを聞いてみたいと思われたことはないでしょうか？

このイベントでは4名の音訳協力ボランティアの方に、参加者の目の前でマイクを使って短編の物語を読み上げていただきます。またデイジー図書では極力感情を込めないことがルールとなっていますが、今回は朗読ということで感情たっぷりに読み上げていただきます。そんなライブ感を楽しんでいただくことを目的としたイベントです。また朗読会後には希望者のみの参加で、音訳ボランティアの方との交流会も30分程度実施する予定です（もちろん朗読会のみ参加も可）。ぜひ多くの方のご参加をお待ちしております。

1 日時 10月29日（金）午後1時から3時半（予定）

2 会場 新潟ふれ愛プラザ 2階 会議室

3 参加費 無料

4 定員 最大25名まで（先着順）

5 朗読作品 現在選定中。10月13日発行の10月号にてお知らせします。

6 申し込み方法・締め切り

10月22日（金）17時までに電話又はメールでお申込みください。

またその際に音訳ボランティアとの交流会の参加希望についてもお知らせください。

TEL 025-381-8111

メール tosyo@ngt-shikaku.jp

## 7 備考

また当日はウイルス感染対策をしてお催しとなります。参加の際はマスクの着用、手指のアルコール消毒をお願いいたします。

### (3) 第2回ふれ愛ブックトーク

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催延期となっていた第2回ふれ愛ブックトークについて、下記日程にて開催しますので再度概要をお知らせします。なお、開催延期が決定する前にお申込みをいただいていた皆様については、担当から個別に連絡し、改めて参加について確認をさせていただきます。また、ウイルス感染拡大防止の観点から、今回よりZOOM接続での参加も可としたいと思いますので、ご希望の方はお申し込み時にその旨もお伝えください。以下、開催案内文です。

昨年11月に第1回を開催し、ご好評をいただいていた読書関連イベント「ふれ愛ブックトーク」の第2回を以下の日程にて開催いたします。世間的に定義・イメージされている「ブックトーク」は図書館職員がテーマに沿った本を一方向的に紹介する、というものですが、当センター開催の「ふれ愛ブックトーク」では紹介するのは職員だけでなく、参加される皆様にも設定したテーマに関するおすすめの本を1人5分のリレー形式で紹介していただきます。上手にお話していただくことが目的ではなく、本の面白さや心に響いた部分を参加者で共有する「トーク」が目的です。読んだ本の感想や面白さを語りたけれども、周囲に話せる人がいない。他の人がどんな本を読んでいるか知りたい。そんな方はぜひお気軽にご参加ください。

第2回目のテーマは「生き物に関する本」です！動物、鳥、昆虫、魚、微生物など、生き物のことに触れているものであれば、小説・エッセイ・ルポルタージュ・雑誌の記事など何でもOKです。ぜひ皆様のご参加をお待ちしております。

- 1 日時 11月26日（金）午後1時から3時半（予定）
- 2 会場 新潟ふれ愛プラザ 2階 会議室
- 3 参加費 無料
- 4 定員 最大10名まで（先着順） ※付き添いの方の参加もOK！

5 持ち物 不要

6 申し込み方法・締め切り

11月19日（金）12時までに電話又はメールでお申込みください。

またその際に来場参加かZOOM参加かについてもお伝えください。

TEL 025-381-8111

メール tosyo@ngt-shikaku.jp

7 備考

参加者にはペットボトルのお茶をご用意いたします。また当日はウイルス感染対策をしての開催となります。参加の際はマスクの着用、手指のアルコール消毒をお願いいたします。

#### （４）点字体験会 身近にある点字に触れてみませんか。

私たちの身の回りにあるエレベーターや階段の手すり、ソースやジャムなどの入れ物など、点字が付いていることをご存じですか。現在、点字を読める人が減ってきていますが、点字は見えない人・見えにくい人が触って読む文字で、日本の点字が考案されてから100年以上の歴史があります。

当センターでは初の試みで、点字に触れてみる体験会を開催します。点字は難しそう、触ってもわからないと感じられている方。まずは身の回りにある触って便利な物に触れてみたり、周囲の点字に触れてみたりと気軽に楽しく体験してみませんか。この機会にぜひ、ご参加ください。

1 日時 11月16日（火）午後1時半から3時半

2 会場 新潟ふれ愛プラザ2階研修室

3 対象者 点字触読ができない視覚障害者の方で、点字に興味・関心がある方。

4 定員 6名（先着順）（ガイドヘルパーを除く）

5 参加費 無料

6 申し込み方法・締め切り

10月26日（火）17時までに電話又はメールでお申し込み下さい。

TEL 025-381-8111

メール tosyo@ngt-shikaku.jp

7 備考 当日はウイルス感染対策をしての開催となります。参加の際はマスクの着用、手指のアルコール消毒をお願いいたします。

## ●サピエ図書館 人気図書ランキング

サピエ図書館において、6月～7月にオンラインリクエスト数の多かった全国の人気図書をご紹介します。書名、著者名、巻数（点字図書のみ）、収録時間（デイジー図書のみ）、所蔵館の順に記載しています。図書の詳しい内容が知りたい方は当センター職員までお気軽にお問合せください。

### 点字図書

- 1位「52ヘルツのクジラたち」 町田そのこ 著 4巻 高知声点
- 2位「いのちの停車場（ていしゃじょう）」  
南杏子（みなみきょうこ）著 5巻 滋賀視障セ
- 3位「心淋し川（うらさびしがわ）」  
西條奈加（さいじょうなか）著 4巻 日点図
- 4位「おりがみ絵本 おってみようふれてみよう春夏秋冬」  
桜雲会（おううんかい）編／大内進（おおうちすすむ）監修 1巻  
点字書下ろし
- 5位「クスノキの番人」 東野圭吾 著 8巻 旭川点図

### 録音図書

- 1位「エレジーは流れない」 三浦しをん 著 6時間58分 西宮視障
- 2位「ブラック・ショーマンと名もなき町の殺人」  
東野圭吾 著 15時間15分 日点図
- 3位「[合成音] 白鳥とコウモリ」  
東野圭吾 著 14時間 鹿児島視情セ
- 4位「冬の狩人」 大沢在昌 著 15時間20分 西宮視障
- 5位「騙（かた）る」  
黒川博行（くろかわひろゆき）著 7時間35分 西宮視障

### テキストデイジー（※ダウンロード数の多かった順）

- 1位「白鳥とコウモリ」 東野圭吾 著 鹿児島視情セ
- 2位「告白手記・私の性体験 1 妻の秘めごと」  
月刊『ホームトーク』編集部 編 鹿児島視情セ



- 3位「気のきいた短いメールが書ける本 そのまま使える！短くても失礼のないメール術」 中川路亜紀（なかかわしあき） 著 日点図
- 4位「今度生まれたら」 内館牧子（うちだてまきこ） 著 周南視障図
- 5位「快樂温泉にようこそ」 庵乃音人（あんのとおとひと） 著  
鹿児島視情セ

### ●利用者参加・文芸コーナー

このコーナーでは当センターの利用者の方に投稿いただいた俳句、短歌、川柳をご紹介します。なお、掲載の順番は受付順といたします。

#### 【短 歌】

漫画へのテーブル叩きフーフーフ粥をフーフー冷ましてせがむ  
息切らしセミの抜け殻渡しつつ眼いっぱい開け、まだあるんだよ  
誰だろう降車ボタンを押したのは杖握りしめバスを見送る  
島 マモル

朝どりの春菊の便（びん）友の声胡麻あえにして初夏の幸  
母逝きて十年すぎて母の名の念願の百合香る吾が庭  
ミニ薔薇のトゲは痛いよ桃色の花はいっぱい咲いているらし  
でんでん虫

来て来てと我を手招きする君の笑顔まぶしき日曜の朝  
主なき庭に咲きし紫陽花はうすべにいろで手毬のごとく  
坂上香代子

住む人のなき隣家（となりや）にこの年も大き紫陽花庭占めて咲く  
紫陽花のまり花（ばな）ほったり盛り上がりあめあめふれふれ雨が大好き  
上林洋子

#### 【川 柳】

ワクチン接種折れる心も少し癒え

ネギしょうが律儀に豆腐引き立てる  
年金の不満言わずにわらおうよ

本間光子

人間を咲かせてくれる汗と運  
平凡な夜は目立たぬ宝物  
いつまでも傘でありたい母心（ははごころ）

渡辺幸栄

さえずりに目覚め聴き惚れつい二度寝  
家族っていいな笑顔に踊る箸  
詐欺疑惑やばい女に後ずさり

流れ星

ワクチンでさよならしてよコロナ君  
東京の五輪地球の縮図かも  
欠かせない朝の体操錆び防止

小林恒雄

投稿いただきました8名の皆様ありがとうございました。

#### 文芸作品募集要領

- 1 募集 俳句、短歌、川柳の3部門のうちいずれかひとつ
- 2 募集作品 毎回お一人各3句、3首以内、自作、未発表の作品。  
誤字、誤読等を防ぐため漢字や語句にはふりがなをつけてください。
- 3 応募締切・掲載 偶数月月末(今回は8月30日)までに当センター必着。  
翌偶数月号(今回は10月号)のメールにいがた文芸コーナーに掲載
- 4 その他(表彰の実施)  
4、6、8、10、12、2月号に掲載した作品について、にいがたアイサポートセンター内で審査を行い理事長賞、情報センター長賞等を設け、翌年度の4月号で発表いたします。

## ●【大募集】10月号からの新コーナー「生活の知恵シェア掲示板」に皆様の知恵や工夫をぜひお寄せください！

何名かの利用者の方から、他の視覚障害がある方の生活の工夫や、外出した際に気をつけていることなどを知りたい！というお声をいただいております。そこで、新コーナーとしてメールにいがた10月号より毎回テーマを設定し、利用者の皆様からテーマに沿った生活の知恵を募り、募集した次の号で紹介する、名付けて「生活の知恵シェア掲示板」を開始したいと思います。

募集テーマは毎回別のものを設定いたしますので、ご自身が普段されている工夫を以下の募集要項の通りお寄せください。たくさんのご意見が集まりましたら、数回分のテーマがまとまったタイミングで、情報センターにて図書として製作し、サピエ図書館で情報提供することも検討中です。

ぜひ利用者の皆様の生活ノウハウやコツを他の利用者の方と共有して、お互いの生活を少し便利に、ラクにしてみませんか？たくさんの方の工夫や体験談をお待ちしております。

### <募集要項>

#### (1) 10月号掲載の募集テーマ

「料理の時にあると便利なグッズや、私のちょっとした工夫」

例：100均で買った黒いまな板は切る時に材料が見やすくおすすめ。

#### (2) 応募締切：9月14日（火）17時まで

#### (3) 応募時に必要な情報

- ・便利グッズの名前や工夫の内容、およびその理由（最大120字程度で）
- ・記事掲載用のお名前（本名でもニックネームでも可）
- ・投稿者のお名前（後日内容について確認を取る場合があるため連絡用として）

#### (4) 注意事項

・送っていただいた内容が他の方と重複した場合や、文章が長くなる場合は、紙面の都合上こちらで内容をまとめたり、要約して掲載させていただく場合がございます。

#### (5) 応募方法

・受付はメールあるいは電話でおこないます。文章に自信がない方でもこちらでお話を聞かせていただいた上で、掲載用にまとめることも可能ですので、お気軽にご連絡ください。

- ・掲載する情報は特定の商品や企業・団体等の営業や販売促進目的におこなう

ものではありません。

- ・ご不明点は当センター担当（石原）までお問合せください。

### ●第165回芥川賞・直木賞受賞作品の貸出・貸出予約のお知らせ

第165回芥川賞・直木賞（日本文学振興会主催）の選考会が7月14日、東京都内で開かれ、芥川賞は石沢麻依さんの「貝に続く場所にて」（群像6月号）と李琴峰（りことみ）さんの「彼岸花が咲く島」（文学界3月号）の2作が選ばれました。

また、直木賞は佐藤究（さとうきわむ）さんの「テスカトリポカ」（KADOKAWA）と澤田瞳子（さわだとうこ）さんの「星落ちて、なお」（文芸春秋）の2作が選ばれました。

芥川賞受賞作品の「貝に続く場所にて」のデイジー版完成予定が3月31日、点字版が10月31日、「彼岸花が咲く島」のデイジー版は文学界3月号として他館からの取り寄せで貸出し可能です。点字版の完成予定が7月1日です。

また、直木賞受賞作品の「テスカトリポカ」のデイジー版完成予定が1月31日、点字版が2月25日、「星落ちて、なお」のデイジー版完成予定が5月12日、点字版が3月30日です。

貸出、貸出予約を希望される方は、当センターへお申込みください。

### ●情報センター連載コラム（サピエ図書館活用のススメ）

読みたい時にすぐ読める！便利なサピエ図書館のご紹介

みなさんはサピエ（サピエ図書館）をご存じでしょうか？聞き慣れないかたもいらっしゃるかもしれませんが、サピエとは音声デイジーや点字図書のデータがたくさん集まったインターネット上の図書館のことで、自分自身で検索したりダウンロードしたりして図書や雑誌をその場で楽しむことができる無料のサービスです。最近は最新のプレクストークを使ってサピエから図書を直接ダウンロードして楽しむ人も増えており、情報センターでもサピエに関する問い合わせをいただくことも増えてきました。サピエを利用することで郵送貸出よりも早く、読み込みエラーも無く、自分の好きな時にたくさんの図書に出会うことができます。8月号から12月号のメールにいがたでは、サピエの魅力や便利な使い方、対応機器などのご紹介を通して、今以上に便利な図書や雑誌の楽しみ方を全3回に分けてみなさんにお伝えしていきたいと思っております。

第1回目の今回はサピエの便利さを4つのポイントでお伝えします。先ほど

サピエとはインターネット上の図書館とお伝えしました。インターネットを介することで全国の点字図書館や情報センターなど、音声デジターや点字図書館を製作・所蔵している施設から図書のデータを直接やり取りすることが可能になります。ではサピエを利用する場合と郵送貸出とでは何が違うのでしょうか？4つのポイントを押さえていきましょう。

ポイントその1 時間を気にせず自分の好きな時に好きな方法で図書を探ることができる！

サピエでは自分自身でジャンルや人気順、新着順、文字入力検索を使って完成済の図書を探ることができます。たくさんの図書にふれることで、新しい図書との出会う楽しみが増えます。

ポイントその2 待ち時間ゼロ・返却不要！

図書はその場で読むことができ、返却は不要です。また、必要に応じてプレクストークなどの機器にバックアップ（保存）をすることもできます。郵送貸出では図書の貸出依頼からお届けまでお時間をいただいております、さらにポストまで返却に行く手間がありました。サピエではそのわずらわしさがまったくなくなります。ちょっとでも気になる図書はその場で聴くことができる手軽さが便利です。

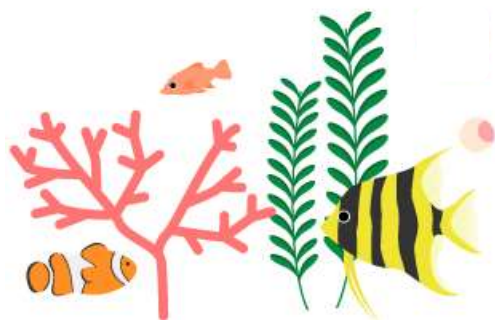
ポイントその3 最新の雑誌を定期購読できる！

雑誌の定期配信を登録しておくと、指定した雑誌の最新号完成と同時に手持ちの機器に配信されます。聴き逃しがなく最新号を最速で常にチェックできます。

ポイントその4 再生不良がない！

郵送貸出ではCDの破損やデータのエラーなどによって再生不良が発生することがあり、その都度再送をさせていただいておりましたが、サピエからダウンロードする場合はその心配はありません。

今回はサピエの便利な点についてお伝えしました。次回はサピエを利用するために必要なものについてお伝えします。



### 3 お役立ち情報

このコーナーでは、視覚障害に関する様々な行事や日常生活に役立つ情報を掲載しています。次号152号（10月発行）に掲載したい情報は、9月1日（水）までに当センターへご連絡ください。

#### ●新潟県視覚障害者福祉協会からのお知らせ

新潟県視覚障害者福祉協会が実施する主な行事等をお知らせします。

お問合せなどは視覚障害者福祉協会事務局へ。

〒950-0121 新潟市江南区亀田向陽1-9-1 新潟ふれ愛プラザ内

電話025-381-8130 FAX025-381-8120

Eメール ngt.shikaku@cello.ocn.ne.jp

#### （1）「ふれあい・いきいきサロン」のご案内

毎月第1と第3木曜日に新潟ふれ愛プラザで開設しているふれあい・いきいきサロン。9月～10月の開設日をお知らせします。

自分の生い立ちの話や地域の話、自分の見え方の悩みなどなんでも皆さんでお話ください。皆さんお誘い合わせのうえ、お気軽にお越しください。

事前の申込みは不要です。

日時 9月 2日（木）、16日（木）

10月 7日（木）、21日（木）

何れの日も午後1時30分から3時30分

場所 新潟ふれ愛プラザ 2階 研修室等

#### （2）ICT相談のご案内 日視連ICT相談

社会のデジタル化が急速に進んでおり、日常生活でもICTを利用する場面が増えてきました。

そのような中で日本視覚障害者団体連合総合相談室ではICTに関する相談を6月24日から始めました。パソコン・スマートフォンの困りごと（操作方法）等、お気軽に電話で相談をお寄せ下さい。いただいたご相談には専門の相談員富岡宜喜（とみおかのぶゆき）が対応します。

相談日は毎週木曜日。時間帯は10時～16時（昼休業あり）。相談費用は無料です。

問い合わせ先は「日視連総合相談室」（電話03-3200-001

1、ガイドス5、Eメール soudan@jfb.jp)。 (日視連)

なお、ICT の具体的な訓練の希望については、県視障協 (電話025-381-8118) に申し込みください。

## ●第19回新潟県障害者芸術文化祭の出展作品と出場者を募集中!

新潟県障害者芸術文化祭は障害者のみなさんが日ごろから取り組んでいる芸術文化活動の発表の場として、新たな活動のきっかけの場として、その活動を盛り上げるために毎年開催されています。

今年は、新型コロナウイルスの感染拡大予防対策に取り組みながら、「新潟ユニソンプラザ」(新潟市中央区上所2-2-2)において、ステージ発表と美術展の同時開催をすることに決定しました。

美術展が11月16日(火)~21日(日)に、ステージ発表が11月21日(日)に開催されます。大勢のみなさんの参加をお待ちしています。

(※新型コロナウイルス感染症流行の状況により、やむを得ず中止となる場合があります。あらかじめご承知の上、応募いただきますようお願いいたします。)

### 【募集作品】

#### ・美術作品

絵画、書道、写真、工芸(はり絵・ちぎり絵、陶芸、織物、木工品など)

※作品の大きさ(展示に必要なスペース)に制限を設けましたので、応募要領をよくご確認ください。

#### ・文芸作品

短歌、俳句、川柳、自由詩

#### ・ステージ発表

器楽演奏、歌唱、踊り

ステージ上で出来る、独創的なパフォーマンス(主催者が認めるもの)

### 【応募方法】

所定の申込書に必要事項をご記入のうえ、9月2日(木)16時(必着)までに事務局あてに郵送でお申し込ください。

詳しい応募要領や申込書は、新潟ふれ愛プラザやお近くの市町村役場などにあります。

当センターにもありますので、ご希望の方はご連絡ください。

## 【申込み・問合せ先】

新潟県障害者社会参加推進センター

〒950-0121

新潟市江南区亀田向陽1-9-1 新潟ふれ愛プラザ内

TEL/FAX 025-383-3654

## 4 視覚障害者関連団体からの情報

日視連（社会福祉法人日本視覚障害者団体連合）、全視情協（特定非営利活動法人全国視覚障害者情報提供施設協会）等の情報を掲載いたします。

### ●日視連&ネット情報

（1）点字雑誌「旅」が創刊200号 京都

（2021年5月31日 京都新聞 朝刊）

京都ライトハウス情報製作センター（京都市北区）が発行する点字雑誌「旅」がこのほど、200号を迎えた。33年前から隔月に発行し、旅の魅力を伝えてきた。特別記念号では「旅好き視覚障害者が語るさまざまな旅のかたち」などをテーマにした座談会を掲載している。

最新の旅行情報を盛り込んだ、視覚障害のある人のためのガイドブックを作ろうと1988年1月に創刊した。視覚障害者も編集に加わり、季節の旅や観光地の特集のほか、エッセー、旅館情報、特産品取り寄せ情報などを掲載している。現在、100部を全国の読者に届けている。記念の200号は、20～70代の視覚障害のある4人のオンライン座談会を掲載。「その場に行ってみたい」とニュージーランドなどを旅行した男性やスマホを頼りに夫と船や電車を乗り継いだ女性らが体験や工夫、出会いを紹介し、旅の魅力を語り合った。

編集委員の松田裕美さんは「今後も正確な情報を届け、旅に出たいという気持ちを後押ししたい」と話す。B5判、500円。同センター電話075（462）4446。

（2）新型コロナ 函館・全盲の島さん自費出版 北海道

（2021年6月7日 毎日新聞 地方版 朝刊）

障害者など社会的弱者が地域社会と交わりながら暮らす「ソーシャルイン



クルージョン（社会的包摂）」という考え方がある。全盲の島信一郎さん（51歳）＝北海道函館市＝はこの理念に感銘を受け、書籍「インクルージョン 完全版」を自費出版した。新型コロナウイルスの感染拡大で問われている互いの距離感や心のぬくもりについてもつづっている。

島さんは30年前、21歳の時に交通事故で両目の視力を失った。当事者として福祉分野に関わり、2008年から函館視覚障害者福祉協議会の理事長を務めている。

英語で「包み込む」を意味するインクルージョンの理念を知ったのは約20年前。それまで障害者と社会の関わりに一種の違和感を感じていたが、「みんな違うのが当然。全ての人々が差別されることなく互いを尊重し合いながら生きることに、それまでの悩みが消え、胸にストーンと落ちる感じだった」と振り返る。

20年までに同タイトルで2冊出版した書籍は、これまでに自身が取り組んできた映画祭やスポーツイベントなどを紹介する内容だった。今回「完全版」の出版にあたり、コロナ禍で生かすインクルージョンについて新たに加筆、修正した。

完全版では2匹のヤマアラシの寓話（ぐうわ）から、人と人の距離感を解説している。ヤマアラシは近づきすぎると互いのトゲで相手を傷つけてしまう。傷つけ合うことを繰り返しながらも、互いを傷つけずにぬくもりを感じ合える程よい距離を見つけ出すという。

島さんは「今は互いに接触することが難しいが、心のぬくもりを感じる距離感を見つめ直すこともできるはず」と力を込める。そのうえで「インクルージョンの理念はコロナの時代、ますます大切になっている。読んだ人が元気になってもらえればうれしい」と笑顔を見せた。

書籍はA5版181ページ、2000円。通販サイト「アマゾン」で販売している。

### （3）障害者差別解消法 改正の要点は 無理ない範囲で手助け 民間も

（2021年6月9日 静岡新聞 朝刊）

企業や店などの民間事業者に障害のある人への配慮を義務付ける改正障害者差別解消法が5月28日に成立しました。

Q どんな法律ですか。

A 障害のある人もない人も暮らしやすい社会にするために国や自治、民

間事業者が取り組むことを定めた法律です。障害のある人への差別を禁止し「合理的配慮」を求める内容で2016年4月に始まりました。

Q 合理的配慮とは。

A 障害がある人から求められた際、無理のない範囲で手助けすることです。例えば駅員が電車とホームの間にスロープを置いて車いすの人を手伝ったり、役所の職員が耳の聞こえない人と筆談したりすることです。これまでは国や自治体の義務で、民間は努力を求められるだけでした。

Q なぜ民間にも義務付けるのですか。

A 自主的に取り組む事業者が増えている一方で、障害があるというだけで利用を断るケースも少なくありません。法律に「配慮しなければならない」とはっきり書くことで、障害のある人が利用しやすい環境づくりを促す狙いがあります。

Q 反発は。

A 「中小企業は経営が厳しくバリアフリー設備の充実は難しい」「店と障害者の間でトラブルが増えないか」との意見もあります。国は改正法を運用するまでの準備期間を設けました。関係する人からのさまざまな相談に対応できる窓口をつくり、3年以内のなるべく早い時期からの運用を目指します。

Q 罰則は。

A ありません。自主的な取り組みが基本です。悪質な企業や店には各分野の担当大臣が指導できますが、どうやってルールを守らせるかは課題です。

Q どこまでの配慮が必要ですか。

A 利用者と事業者で意見が対立することもあります。駅員の助けがないと列車に乗れない車いす利用者が昨年、JR九州を相手に裁判を起こしました。大分市内で無人駅が増え、列車を使いづらくなったためです。駅員を置くにはお金がかかり、JR側がどこまで応じるべきかが争点です。

Q 難しい問題ですね。

A 専門家は、お互い丁寧に話をするのが大事だと説明しています。対応できないことがあっても「なぜできないか」「どこまでならできそうか」を話し合い、互いの理解を深めながら暮らしやすい社会の実現に生かすことが求められます。

#### (4) スマート白杖 視覚障害者の友 (フランス発)

(2021年6月13日 日経MJ (流通新聞))

視覚障害者の安全と自立のためのスマート白杖 (はくじょう) システム「Rango (ランゴ)」がこの分野のイノベーション商品として注目されている。社会貢献につながるハイテク商品の開発に挑むGoSense社が2018年に商品化した。

まず白杖に3D超音波センサーを搭載したデバイスボックスを設置した。歩行中の障害を察知し、その情報をBluetoothで同社のサーバーに送信する。人工知能 (AI) を使って、その中から危険な障害のみを選んで、専用イヤホンを通してマリンバの音で知らせる仕組みだ。

このシステムによって白杖で把握できる足元に加え、身長と肩幅の範囲の2・5メートル先の障害物を避けることができる。障害物に近づくと、マリンバの音の音階が上がり、速度が早まる。イヤホンは耳を塞がないタイプなので周辺の音の感知への支障がない。

視覚障害者特有の音の察知力と白杖による従来の移動習慣を変えず、その延長機能として利用できることが大きな特徴だ。今年の2月から同社の音声全地球測位システム (GPS) アプリで、位置情報や世界の都市の公共交通機関の時刻表をリアルタイムで知らせる機能を追加した。

デバイスは107グラムと軽量で白杖に簡単に設置できる。バッテリーの駆動時間は3時間半。夜間の歩行時の安全のために発光ダイオード (LED) ランプが付いている。4つのボタンで全て操作できる。購入時に電話で45分のガイダンスを受け、3~10日間で使えるようになるそうだ。

価格は1台2千ユーロ (約26万7千円、消費税込み)。専用イヤホンとアプリ使用料を含む。現在、障害者支援制度の負担 (75%) が適用され、2023年までに健康保険適用を目指している。仏語の他に英・独語など9カ国版があり、欧州を中心に外国での展開も始まっている。

#### (5) コロナ下交通機関 障害者対応で指針 国交省がまとめ

(2021年7月9日 中日新聞 朝刊)

国土交通省は八日、新型コロナウイルス感染を防ぎながら、障害者が交通機関をスムーズに利用できるよう、事業者向けの接客指針をまとめた。感染予防で介助の依頼をしにくい人もいるとして、係員側から手助けが必要かどうか声を掛ける重要性を指摘。消毒液は複数箇所に配置し、車いす利用者ら

に配慮して低い位置とするといった対応を求めている。

交通事業者は感染対策として、乗客同士の距離を取ったり、車内での会話は控えたりすることを利用者に呼び掛けており、障害者や高齢者からは「介助してほしいとしても依頼をためらってしまう」との声も出ている。

指針によると、声掛けの際は、視覚障害者らも想定し、消毒やマスク着用など感染対策をしている点を十分に説明。目の前には立たないなど、相手を安心させる工夫が有効とした。

視覚障害者を誘導する場合は、体に触れて良いかどうか確認する配慮も求めた。

消毒液については、位置を低くするほか、設置場所を音声で案内するなどの対応を例示している。

## 5 県内主要文化施設が企画・主催する行事

行事については、新型コロナウイルスの影響を考慮し、中止または延期となる可能性があります。ご利用に当たっては直接施設に電話等でご照会下さい。

### 映画上映会、講座

#### (1) 新潟県立生涯学習推進センター（新潟市中央区女池南3-1-2）

お問合せ 電話025-284-6110

#### 催事名1 8月上映会

キクとイサム 【1959年/116分】

戦後の農村を舞台に、好奇と差別の中を明るく生きる混血の姉弟を描いた社会派映画。

出演 高橋恵美子 奥の山ジョージ 北林谷栄（きたばやしにえ）  
滝沢修

日時 8月19日（木）、29日（日）

#### 催事名2 10月上映会

人生、いろいろ 【2012年/112分】

町の危機に立ち上がれ！女性たちの活動と友情を描く心温まる感動の実話。

出演 吉行和子 富司純子（ふじすみこ） 中尾ミエ 藤竜也（ふじたつや）

日時 10月7日（木）、14日（木）、24日（日）

いずれも、開場時間は午後1時、上映開始時間は午後1時30分です。

会場 ホール（県立図書館複合施設）

申込 事前予約が必要ですので、県立生涯学習推進センターに電話でご連絡ください。

## （2）新潟県立文書館（新潟市中央区女池南3-1-2）

お問合せ 電話025-284-6011

### 催事名 第1回歴史講座

所蔵資料などを活用しながら新潟県の歴史を講義し、歴史資料が県の歩みを叙述することにどのように活用されるか、活用実践を通じて「文書等」の保存意義・活用意義の理解向上を図ります。

日時 9月25日（土）午後1時30分～午後3時30分

会場 新潟県立文書館ホール

講師 新潟大学人文学部准教授 片桐昭彦氏

会場及び会場内の配慮：文書館大研修室、会場へは係員が案内、弱視の方は前方席優先

定員等 63名、要申込み、先着順

申込み方法：来館、電話（025-284-6011）、

ファックス（025-284-8737）又は

Eメール（archives@mail.pref-lib.niigata.niigata.jp）で

## （3）新潟県立図書館（新潟市中央区女池南3-1-2）

お問合せ 電話025-284-6001

8月～10月開催の文化催事情報はありません。

## （4）長岡市立中央図書館（長岡市学校町1丁目2番2号）

お問合せ 電話0258-32-0658

### 催事名 映画会

日時 9月18日（土）午後2時～3時55分

作品名 「ウィニング・パス」2003年 日本

日時 10月6日(水) 午後2時～4時  
作品名 「人生、いろどり」 2012年 日本  
いずれも、開場時間は午後1時30分です。  
会場 中央図書館2階講堂  
定員 先着87人  
料金 無料

## 野外施設、博物館

### (5) 国営越後丘陵公園(長岡市宮本東方町字三ツ又1950番1)

お問合せ 電話0258-47-8001

#### 催事名「オータムフェスティバル」

9月中旬から10月下旬頃、約30万本のコスモスが丘一面に咲きます。  
また、10月上旬～下旬には秋ばらが咲き誇り、香りのばら園は良い香りで包まれます。

10月中旬～下旬にはハロウィンの装飾も登場予定です。

期間 9月18日(土)～10月31日(日)

会場 国営越後丘陵公園

### (6) 新潟県立植物園(新潟市秋葉区金津186番地)

お問合せ 電話0250-24-6465

#### 催事名 企画展示「タネといろいろな豆」

植物が子孫を残すために重要な種子(タネ)。しかし植物には移動する能力はありません。風や水などの自然現象や動物などの生きものを巧みに利用できるようないろいろな形に進化しました。本展では、そんな知れば知るほどふしぎで面白いタネの世界をご紹介します。

期間 9月8日(水)～10月10日(日)

会場 観賞温室第2室

### (7) 新潟県立歴史博物館(長岡市関原町1丁目字権現堂2247番2)

お問合せ 電話0258-47-6130

#### 催事名 秋季テーマ展示「四季の暮らし、小さなまつり 新潟県の年中行事」

日本には四季があり、それぞれに合わせた暮らしがあります。四季の暮らしの中には、家や集落などで行われる「小さなまつり」があり、季節ごとの

祈りや楽しみとして伝承されてきました。

本展覧会では、現在失われつつあるこれらの「小さなまつり」年中行事を、主に民俗資料や写真から紹介します。

期間 9月18日(土)～11月7日(日)

会場 企画展示室

(8) 新潟市歴史博物館 みなとぴあ(新潟市中央区柳島町2-10)

お問合せ 電話025-225-6111

催事名 第18回むかしのくらし展「新潟のくらしと年中行事」

正月、節分、雛祭り、お盆などくりかえし行われる「年中行事」を通して、新潟の1年のくらしを紹介し、行事に込められた意味を考えます。

期間 9月11日(土)～11月14日(日)

会場 本館1階 企画展示室

音楽関連

(9) 新潟市民芸術文化会館 りゅーとぴあ(新潟市中央区一番堀通町3-2)

お問合せ 電話 025-224-5521 (チケット専用ダイヤル)

※各公演会場の開場時間は、公演開始時間の概ね30分前です。

催事名 東京交響楽団 第122回新潟定期演奏会

日時 9月19日(日) 午後5時～

会場 コンサートホール

出演 原田慶太楼(指揮)、小林沙羅(ソプラノ)、林美智子(アルト)、西村悟(テノール)、大西宇宙(おおにしたかおき)(バリトン)、東京交響楽団、にいがた東響コーラス(合唱)

曲目 ベートーヴェン 「エグモント」序曲 op.84

ベートーヴェン 交響曲第9番二短調 op.125「合唱付き」

定員 2,000人(コロナ対策で定員の1/2)

鑑賞料 S席7,500円 A席6,000円 B席4,500円

C席3,000円 D席2,000円

(10) 長岡リリックホール(長岡市千秋3丁目1356番地6)

お問合せ 電話0258-29-7715

催事名 鼓童×悠久太鼓 長岡特別公演

日時 9月4日(土)・5日(日) 両日とも午後3時～  
会場 長岡リリックホール・シアター  
出演 鼓童(小編成)、悠久太鼓 長岡青悠会・光悠会  
定員 450人  
鑑賞料 全席指定 3,000円

(11) 見附市文化ホール アルカディア(見附市昭和町2丁目1番1号)

お問合せ 電話0258-63-5321

催事名1 春風亭一之輔 ドッサりまわるぜ2021

日時 8月21日(土) 午後2時～  
会場 見附市文化ホール・大ホール  
鑑賞料 全席指定 3,700円

催事名2 アルカディア・アフタヌーンコンサートシリーズ Vol.3

左手から生まれる、きらめき 舘野泉コンサート

クラシック界のレジェンド ピアニスト舘野泉。脳梗塞で倒れ左半身不随になるも奇跡の復活を遂げ、豊かで繊細な演奏は世界各国で感動を呼んでいます。

日時 9月20日(月・祝) 午後2時30分～

会場 見附市文化ホール・大ホール

出演 舘野泉(ピアノ)、ヤンネ舘野(ヴァイオリン)、舘野英司(指揮)  
アルカディア フレンズ アンサンブル

鑑賞料 全席指定前売り 一般3,000円 学生1,000円  
※当日券は各300円増し





## 美術関連

(12) 新潟県立万代島美術館 (新潟市中央区万代島5-1 朱鷺メッセ内  
万代島ビル5階)

お問合せ 電話025-290-6655

催事名 企画展「コレクター福富太郎の眼 昭和のキャバレー王が愛した絵  
画」

昭和の「キャバレー王」として知られた福富太郎氏(1931-2018)は、事業の成功のかたわら美術品を長年蒐集し「福富太郎コレクション」を築きました。本展覧会では、その傑出した人物像にも焦点をあてながら、蒐集のきっかけとなった鏑木清方を代表とする美人画や黎明期の洋画など、福富氏がこよなく愛した絵画とその魅力をコレクターの審美眼をとおしてご紹介します。

期間 9月18日(土)～11月7日(日)

会場 美術館展示室

(13) 新潟市美術館 (新潟市中央区西大畑町5191-9)

お問合せ 電話025-223-1622

催事名1 企画展「25周年記念 るろうに剣心展」

1990年代に「週刊少年ジャンプ」で連載が始まった大ヒット漫画『るろうに剣心—明治剣客浪漫譚(めいじけんかくろまんたん)—』。人斬りだった過去に悩みながらも自分の生き方を模索する主人公の姿は少年漫画誌における新たなヒーロー像として読者に鮮烈な印象を与え、漫画のみならずアニメや映画を通じてこの作品は多くの人々を惹きつけてきました。原作者の和月伸宏(わつきのぶひろ)は新潟県長岡市出身、作品にも縁の深いこの地で連載当時の直筆原稿、カラー原画等200点以上の資料を展覧します。

期間 8月29日(日)まで

会場 企画展示室

催事名2 常設展「コレクション展Ⅱ 美術館で、山歩き」

新潟県は、親しみやすい低山から峻巖(しゅんげん)たる連峰まで多くの山に囲まれています。本展では、実在する山から空想の山河など、山の持つ様々な側面を捉えた作品を展示します。ゆったりと、美術館で山歩きの気分を楽しんで見ませんか。

期間 9月15日(水)～1月23日(日)

会場 常設展示室

(14) 新潟市新津美術館（新潟市秋葉区蒲ヶ沢109-1）

お問合せ 電話0250-25-1300

催事名 企画展 富野由悠季（とみのよしゆき）の世界

虫プロダクションに入社し、その後『海のトリトン』初監督などを経て、社会現象にもなった『機動戦士ガンダム』（1979年）を世に送り出した富野由悠季（本名・喜幸、1941～）は、最新作『Gのレコンギスタ』（2014年）に至るまで、数々の話題作を生み出して来ました。

本展では、富野ワールドの原点となった幼少期から学生時代の貴重な作品と資料の展示に始まり、直筆のアイディアスケッチや絵コンテなどを、富野と仕事を共にした多くのクリエイターたちのメカやキャラクターの設定資料などとともにご紹介します。また、自らの作品世界を掘り下げた小説、主題歌などの作詞、さまざまな分野の人々との対話など、マルチな活動と才能にも焦点を当てながら、半世紀以上におよぶ富野の仕事をご紹介します。

期間 9月4日（土）～11月7日（日）

会場 新潟市新津美術館

(15) 新潟県立近代美術館（長岡市千秋3丁目278-14）

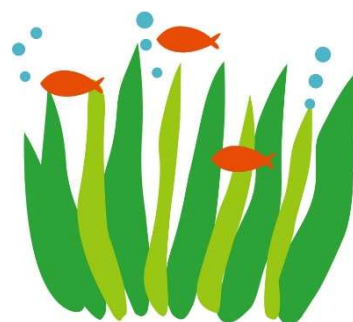
お問合せ 電話0258-28-4111

催事名【企画展】高畑勲（たかはたいさお）展 日本のアニメーションに遺したもの

高畑勲（1935-2018）は、1960年代から半世紀にわたって日本のアニメーションを牽引し続けたアニメーション映画監督です。本展では、高畑の演出術に注目し、制作ノートや絵コンテなどの未公開資料も紹介しながら、その豊穡な作品世界の秘密に迫ります。

期間 9月18日（土）～11月14日（日）

会場 企画展示室



【編集後記】

夏を迎え、スーパーマーケットには数々の果物が並んでいます。

初夏から夏の旬の果物、すいか、びわ、桃、プラム、メロン。外国産のグレープフルーツ、キウイフルーツ、バナナ。最近は通年出回るりんご。

冬の代名詞だったみかんも愛知県産、長崎県産の温室物やペルー産が売られており、何でもありますという状況。

みかんで思い出したのが、中学か高校の時に国語の教科書に出ていた短歌「街をゆき子供の傍（そば）を通るとき蜜柑の香（か）せり冬がまた来る」。この短歌は、明治末期から大正にかけて活躍した歌人木下利玄（きのしたりげん）の大正8年の作品です。訳は「町を歩いていて子供とすれ違った時、ほのかに蜜柑の香りがした。ああ、また冬がやって来るのだなあ。」

ペルー産のうんしゅうみかんについて調べたところ、1940年に日系移民が持ち込んで栽培したのが始まりとされ、日本と気候が反対のため、国産みかんがあまり出回らない夏に2年前から輸出されているとのこと。

私のみかんの思い出は10月の終わり頃小学校の文化祭で売られていた濃いみどり色のすっぱいみかん。美味しい果物がいつでも食べられるのはうれしいことですが、季節感がなくなって寂しいと感じるのは私だけでしょうか。

（斎藤）

次号152号は、  
2021年10月13日発行予定です♪



メールにいがた（新潟県視覚障害者情報センターだより）

（第151号 2021年8月）

発行：社会福祉法人 新潟県視覚障害者福祉協会

にいがたアイサポートセンター

新潟県視覚障害者情報センター

〒950-0121

新潟市江南区亀田向陽1-9-1 新潟ふれ愛プラザ内

TEL 025-381-8111 FAX 025-381-8115

メール tosyo@ngt-shikaku.jp

ホームページ <http://ngt-shikaku.jp/>

郵便振替：00510-5-93600

## 日常生活支援機器情報コーナー (no.55)

「PTR3・PTN3のバージョンアップ内容について」

今回は、7月6日に公開された、「PTR3・PTN3」のバージョンアップ内容について紹介したいと思います。

今まで、PTR3でタイトルを探す場合には、タイトルボタンを押した後、4または6ボタンで移動して、探していました。この移動では、SD、内蔵メモリのタイトルも一覧できました。タイトルが少ないうちは便利なのですが、バックアップなどを行い、タイトルが増えてくると、SDカードの内容を見たい、内蔵メモリの内容を見たいと行った時に素早く移動することができず、目的の図書を探すのに時間がかかりました。今回のバージョンアップでは、タイトルボタンを押すごとに、SD、内蔵メモリ、オンラインサービス、サピエなど、メディアを移動できるようになりました。この機能を使用するには、設定を変更する必要があるので、注意してください。

もう一つ、便利な機能として、バックアップした順番にタイトルが並びようになりました。今まで、シリーズものを順番にバックアップしても、その通りに並ばず、本を探すのに不便な経験をされた方は多いのではないのでしょうか？新しい機能では、バックアップすると同時に、日付と時間の情報が付与され、順番通りに並べることができます。PTR3の場合、ダウンロードした図書も同じように順番に並びようになっています。

また、音楽CDでは、今までアルバムごとのバックアップしかできませんでしたが、今回からタイトル単位でのバックアップが可能となりました。更に、あらかじめ1から10のお気に入りのフォルダが設定されており、その中に曲を入れることができます。一つのフォルダには最大でお気に入りの曲を999まで入れることが可能です。

また、サピエで蔵書検索を行う場合、操作がやや複雑でしたが、今回から、メニューボタンを押すとすぐに「蔵書検索」があり、ここで決定するとサピエにつながり、蔵書検索が可能となっています。

PTR3・PTN3をお使いの方はぜひ、バージョンアップしてください。

株式会社ラビット代表取締役 荒川 明宏

【記事掲載ご協力及び製品のお問合せ先】

株式会社ラビット 〒169-0075

東京都新宿区高田馬場1-29-7 スカイパレス401

電話 03-5292-5644 FAX 03-5292-5645

メール eigyo@rabbit-tokyo.co.jp